

# 記載例及び注意事項

(様式1)

## 中小企業等経営強化法の経営力向上設備等のうち収益力強化設備に関する 投資計画の確認申請書

令和●年●月●日

経済産業大臣 殿

中小企業等経営強化法第17条第3項並びに同法施行規則第16条第1項第2号及び第2項第2号の規定に基づき、下記の投資計画について確認を受けたいので申請します。

記

国税庁長官指定の13桁を記載。  
履歴事項全部証明書に記載の「会社法人等  
番号」ではありません。

### 1 事業者の名称等

事業者及び代表者名	株式会社●●●●● (法人番号 4000012090001) 役職 代表取締役 名前 近畿 太郎
所在地	大阪府大阪市中央区大手前1-5-44
事業内容	金属製品製造業

登記上の本店所在地を記載。  
履歴事項全部証明書に記載の「本店」  
住所を正確に記載してください。

### 2 経営力向上設備等の導入の目的

- ① 当社は、独立系の自動車部品製造業者であり、独自の鑄造技術による高性能エンジン部品が主な製品であり、主に国内の大手自動車メーカーに販売している。昨今の円安傾向により今後自動車の輸出が増加することが見込まれることに加え、提携先を活用した独自ルートにより海外販売先の開拓も進んでいることから、今後は輸出販売を中心に受注増が予想される一方で、海外部品メーカーとの競争が激化する見込み。
- ② 既存の設備は老朽化が進んだ結果、歩留まり率が悪化しており、また、生産量に限界があることから、今般の受注拡大や競争メーカーとの競争力強化を図るため、最新の生産設備への入替えを計画している。最新のプレス機械、油圧ハンマー、フォーミングロールの導入により生産ラインの刷新を行うことで、歩留まり率の改善による製造原価の低減や、生産量の拡大による売上の向上を図り、当社の強みである高性能エンジン部品の国際競争力を強化することを目的とする。

投資計画の概要について要約的に記載する。①まず、申請事業者を取り巻く経営環境についての概況を記載し、②その後、今般の計画において経営力向上設備等を導入する目的及び必要性を記載。

### 3 経営力向上設備等の導入を行う場所の住所

大阪工場：大阪府大阪市中央区大手前1-5-44

都道府県から番地まで  
記載してください

### 4 経営力向上設備等が事業者の事業の改善に資することの説明

既存設備では、高性能エンジン部品年間生産量が9,495トンである。また歩留り率は95%に留まっている。当社はこれらの抜本的な改善を目指すため、このたび、最新のプレス機械、油圧ハンマーの導入により時間あたり生産量を年間20%向上させることで売上拡大を図るとともに、フォーシングロール導入により歩留り率を4%改善し、99%とすることを旨とする。

経営力向上設備等が、どのように事業を改善するかという内容を記載。（例えば、工場の生産ラインの一部を取り替えることによる生産量の増加や原価の低減、ソフトウェアの導入による販管費の削減の内容等を説明。）

### 5 設備投資の内容

別紙

#### <注意事項>5 設備投資の内容

Excelの別紙「設備投資の内容」で作成してください。

### 6 基準への適合状況

別紙

#### <注意事項>6 基準への適合状況

Excelの別紙「基準への適合状況」で作成してください。